

第4次山形県環境計画（仮称）の主な検討項目

1 計画全体に共通する考え方について

次の点に十分留意しながら計画を策定していく。

- SDGs の考え方
- 県民に対する分かりやすさ
- 新型コロナウイルス感染症の影響

2 基本目標の設定について

次期環境計画についても、現行計画の6つの基本目標をベースに検討していく。

＜現行計画の6つの基本目標＞

- ① 地球温暖化を防止する低炭素社会の構築
- ② 再生可能エネルギー等の導入による地域の活性化
- ③ ごみゼロやまがたの実現に向けた循環型社会の構築
- ④ 豊かな環境を守り、活かす自然共生社会の構築
- ⑤ 安全で良好な生活環境の確保
- ⑥ 環境教育を通じた環境の人づくり

3 計画の整理統合について

県環境行政のマスタープランである「山形県環境計画」の改定を機に、他県の動向なども踏まえながら、環境分野における各種計画を整理統合し、県民に対して分かりやすい計画の策定を目指す。

（別紙「環境分野における各種計画の整理統合について」参照）

令和2年6月15日
第1回計画管理部会

《マスタープラン》

《6つの基本目標》

《分野別計画等》

